



【2021 春闘】夏季手当の協議に苦戦

J R九州エンジニアリング労組

J R九州エンジニアリング労組は、2月28日にベースアップ1,000円、賃金等諸制度改善12項目の春闘要求を申し入れ、粘り強く交渉を展開してきた。3月24日には労使対話行動を開催し、要求の前進に向けて更なる要請を行った結果、同日、会社から回答を受け、妥結した。

なお、夏季手当については別途要求することとしている。

- ベースアップは実施しない
- 定期昇給の実施
- 技能手当の支給範囲の拡大及び一部支給額の増額
- 年次有給休暇の付与日数の見直し

J R九州ハウステンボスホテル労組

J R九州ハウステンボスホテル労組は、2月26日にベースアップ1,000円、定期昇給(4号俸)、夏季手当1.0ヵ月分などの春闘要求を申し入れて以降、精力的に交渉を展開してきた。3月23日には労使対話行動を開催し、壊滅的な経営状況にあっても、組合員は出向をはじめとする会社施策に積極的に協力している姿勢を主張し、会社に英断を求めてきた。その結果、4月6日に会社から回答を受け、同日妥結した。

- ベースアップは実施しない
- 定期昇給(4号俸)の実施、契約社員は契約更新時に考慮する
- 資格手当の支給範囲の見直し
- ホテル駐車場の避暑設備の設置に向けた検討

※ 夏季手当については回答できる状況になく、引き続き検討する

J R九州リテール労組

J R九州リテール労組は、2月26日にベースアップ1,000円、夏季手当2.0ヵ月分の春闘要求を申し入れ、交渉を展開してきた。3月17日には労使対話行動を開催し、経営状況を正確に把握するとともに、厳しい経営環境の中でも奮闘する組合員の努力と家族の思いを訴えた。その結果、4月6日に回答を受け、4月7日に妥結した。

- ベースアップは実施しない
- 現行基本給表による定期昇給の実施
- 地域社員の定期昇給は、経過年数1年以上の者に対し、基本賃金月額1,100円の増額

※ 夏季手当については、後日回答とする

J R産業に集う全ての仲間の雇用と生活を守ろう